



アジアから200名以上が集結

(特非) ビーグッドカフェ

アジアのエネルギーレジリエンス(回復力) モデルをデザインするVISIONS ASIA エネルギー レジリエンス フォーラム

一般助成

3年目

知識の提供・
普及啓発

国内外のフォーラム
参加者数 **303人**

国内外のフォーラム
参加者満足度 **82%**

活動の全体目標に
対する達成度 **80%**

課 題

地球温暖化等の影響により自然災害が増加し、今後さらにその危険が高まるアジア地域であるが、そのアジア地域において、多様なセクターを巻き込んだネットワーク形成及び情報共有の場がなく、協力体制を築くことができていないこと。

目 標

主には、海外及び国内でのフォーラム開催により、アジア地域で活動する多様なセクター(研究者、開発者、企業人、NGO関係者、学生等)を招き、各国の現状を共有し、アジア社会におけるレジリエンスを話し合うことで協力体制となるネットワークを築くこと。

活動内容

アジア地域のレジリエンス(回復力)に関わるエネルギー、防災等の関係者等を集めたパブリックフォーラムを行った。

1年目:バンコク、大阪、仙台 2年目:ジャカルタ、大阪 3年目:マニラ、大阪
また、これに加えて環境関連イベントでの周知活動、WEB上での発信などを行い、国内外の関係者の関係者を広く巻き込む取組みを3年間にわたって行った。



互いに学び合うフォーラムとなりました

達成できなかったこと

加えて目標としていた内閣府等に対する提言活動は、行うことが出来なかったため、今後の活動において継続的にアプローチを行い、成果拡大に努める。

今後の展望

アジア地域におけるレジリエンス向上を目指し、この3年間で形成されたネットワークを維持・拡大させたい。

成果と工夫した ポイント



成果

アジア各国で行われた40以上の事例が共有されたことにより、相互理解と議論が深まり、グローバルレジリエンスネットワークのプラットフォーム及びブリッジセクターとして役立ったといえる。

工夫

海外フォーラムにおいては、現地セクターと協力し、開催時期・場所を調整したことで集客がスムーズだった。